



はじめまして。

2022年度より代表理事を拝命しました、**濱田憲和**（はまだのりかず）です。

テットーひろばとの出会いは、下の子、歌さんが生まれた5年前。

『めぐろ子育てマップ』の端に描いてあったテットーひろばを目指して、3歳になったばかりの葉ちゃんとベビーカーを押してきたのが初めてでした。

残念ながらその日は会員集いの日で、退去を余儀なくされたのですが、「なにか匂うぞ…」とめげずに2回目に訪れた時、まごついている我々に常連のお母さんが声をかけてくれて、何を話したのか忘れましたが、ゆっくり息を吐くような、受け入れられた空気を覚えています。

その子どもは葉ちゃんと同じ年によく遊び、生まれたての歌さんもしっかり愛でてもらって、みんな上機嫌で帰途についたのです。それから、週末ごとに通うようになり、そのたびに温かい出会いがあり、今日に至ります。

僕にとってテットーひろばは、人生で出会った最も美しいものの一つです。

子どもを中心に、親や地域に住む人が、安心でつながる場。

20年前に生まれ、関わる人それぞれが、その時々でできることを持ち寄ってつくりつづけている場。

昨秋に、前代表理事の小澤里穂さんから「来期の代表よろしくね」と唐突なLINEをもらったとき、かろうじて「まずはお話を聞かせてください」と返信したものの、これは逃れられないなあ、と、即座に観念してしまいました。

保育園が増えて共働きの家庭が増えたり、感染症だったり、子どもを取り巻く環境はめまぐるしく変化しています。

でも、どんな時代でも、子どもに必要なのは人の手であることに変わりありません。そして子どもたちに差し出される手、一つひとつが、少しでも温かく優しくなれるように、テットーひろばが果たせる役割も20年前に生まれたときとなんら変わっていません。

僕や歌さん、葉ちゃんが、テットーひろばで温かい手で包んでもらえたように、温かい手を必要としている人はたくさんいます。

僕に差し出してくれたような優しい手にはなれそうもありませんが、僕なりにできることで、テットーひろばに関わっていただけらと思っています。

一緒に、子ども、親、地域の人々の笑顔をひとつひとつ作っていきましょう。たくさんのご指導もよろしくおねがいします。

2022年6月吉日



NPO 法人野沢3丁目遊び場づくりの会
のざわテットーひろば
代表理事 濱田 憲和

